

社会的・公共的な目的のために、
職業上の経験や専門知識を活かした
ボランティア活動を意味します。



✓ 語源はラテン語のPro Bono Publico（プロボノプブリコ：公共善のために）

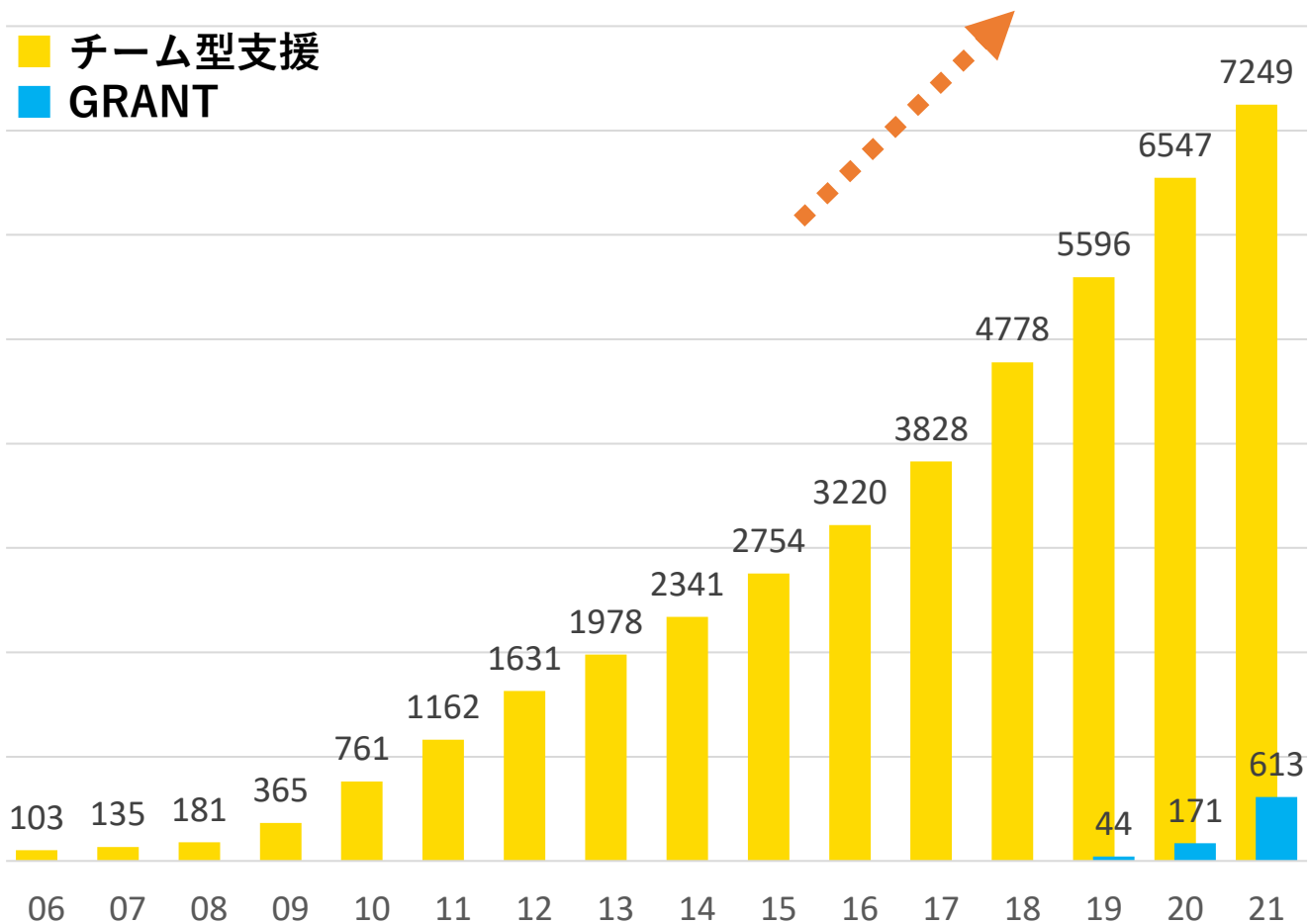
ラテン語	英語	日本語
PRO	For	～のために
Bono	Good	善・いいこと
Publico	Public	公共的な

もともとは・・・

弁護士など、法律に携わる職業の人々を中心に、
無報酬で行う公益活動として行われていました

サービスグラントのプロボノの広がり

プロボノ登録者数の推移



企業協働先

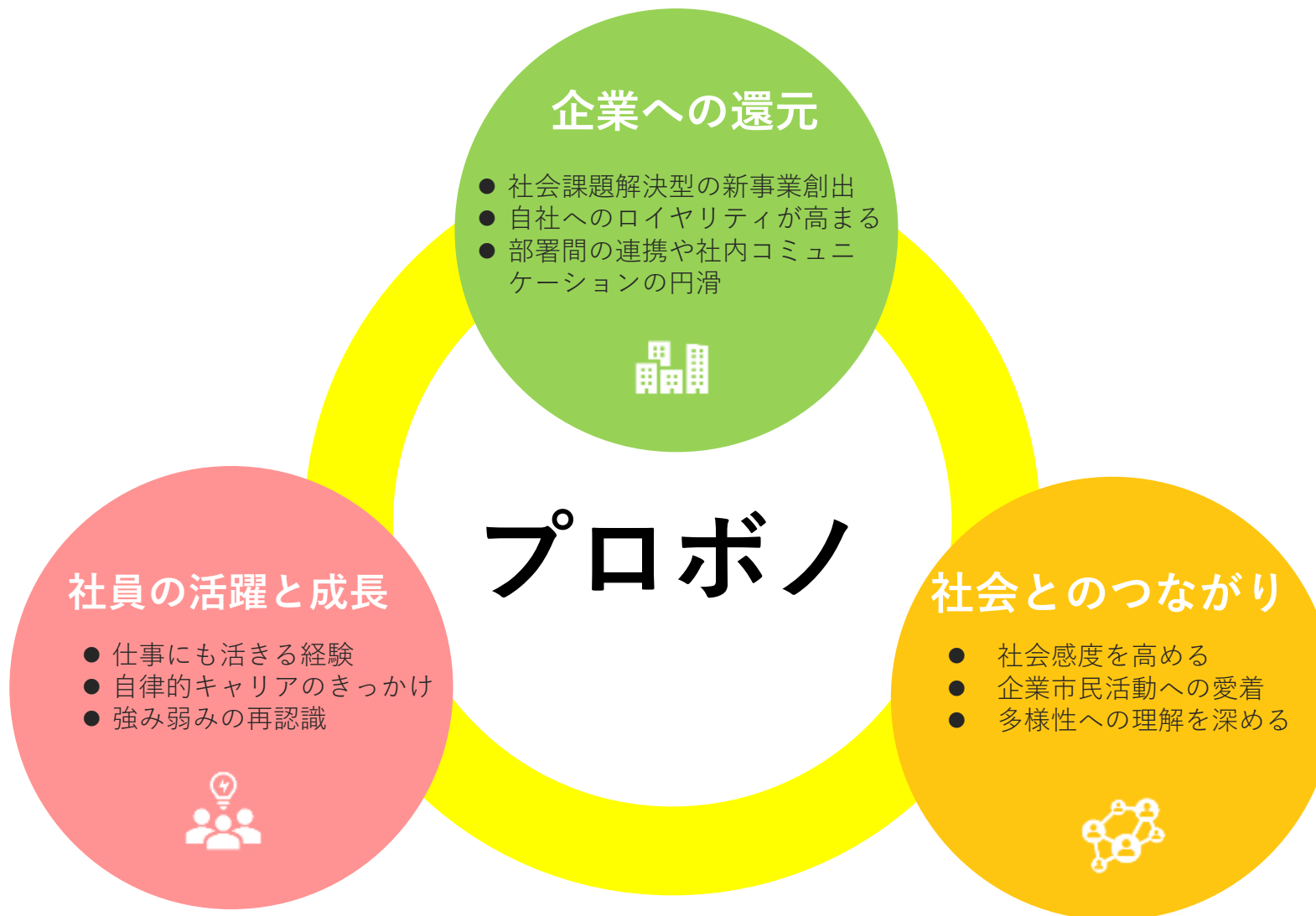
パナソニック株式会社	株式会社三井住友 フィナンシャル グループ	日立グループ
住友商事株式会社	株式会社 NTTドコモ	株式会社 ベイカレント ・コンサルティング
他 52社		

行政協働先

東京都 東京ホームタウン プロジェクト	東京都 地域の課題解決 プロボノプロジェクト	大阪府 大阪えんまち プロジェクト
横浜市	青森県 PRO BONO CHALLENGE	松戸市 四日市市 等 他 25事業

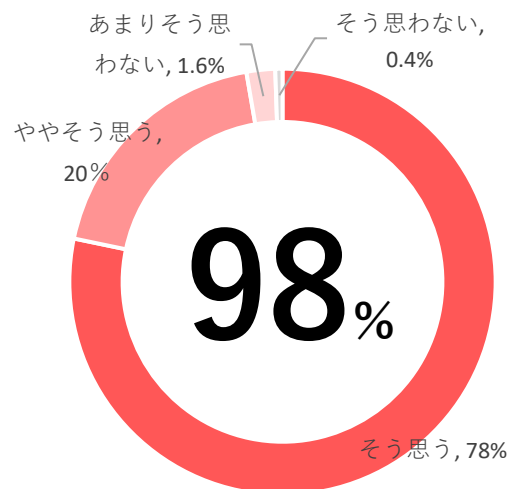
※2023年3月30日時点

プロボノを通じて企業と社会が繋がることで、社員の成長を促し、企業の成長へと繋がります。



社員の活躍と成長

本業ではない体験を通して
成長できると思う

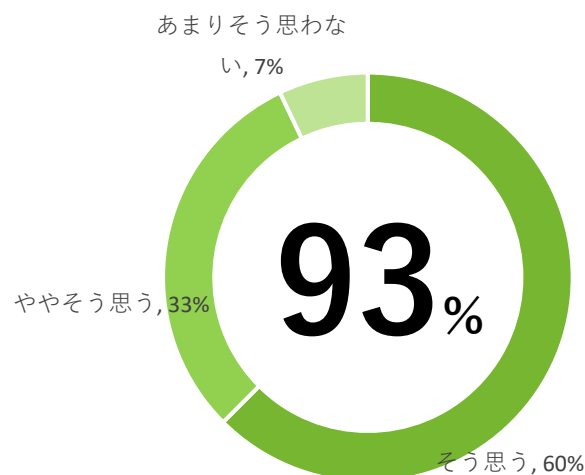


フラットな組織のため、チームワーク、自発性、個の強みの大切さを学んだ。また、リーダーシップの経験をしたり、自分の専門性やスキルを再認識したり、それをさらに磨くことができた

(管理職 50代 男性)

企業への還元

会社の社会貢献は、会社の
企業価値に好影響であると思った

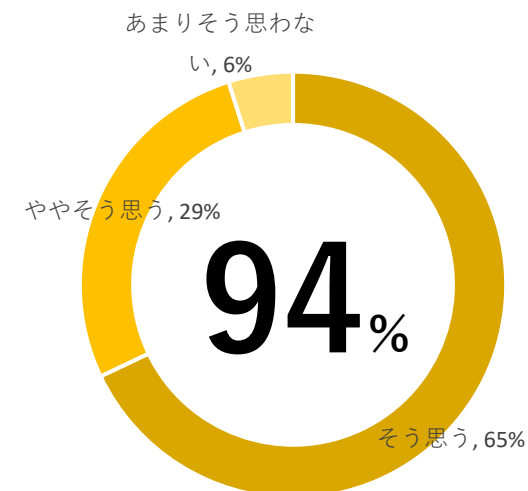


蓄積されてきた技術、知見を活用し社会を活性化することで、人々の生活を豊かにするし、また社会が豊かになれば、自社として新たに取組みめる事業の幅が広がる

(技術職 40代 女性)

社会とのつながり

企業が社会貢献することの
重要性を意識できた



プロボノを通じて、自分が社会の一部であり、様々な人と繋がっていることを仕事以外で実感できる。社会変革の手触りを得ることが出来ることが意義だと思う。

(営業職 40代 男性)